日　新ひにあらた

豊岡小学校学校便り
No. 10
令和7年7月17日

＜地震体験車が来たよ!＞

７月７日、地震体験車を依頼し、地震体験の学習を行いました。地震体験車は県で１台しかない貴重な車です。子どもたちは、自然災害に備えて日頃から避難訓練を重ねているため、基本的な命を守る行動については知識があり、行動もできます。しかし、実際、震度5以上の強い揺れは体験したことはありません。体験することを通して、揺れの怖さや身を守る行動の大切さの理解を深めること、そして自分の命は自分で守ることの再確認の目的で、全校児童を対象に体験活動を行いました。「こんなに揺れるとは思わなかった。」「怖かった。」「椅子がどんどん後ろに下がっていった。」「これからの避難訓練も大切にしたい。」など、様々な思いを伝えてくれました。協力いただいた関係機関の皆様、ありがとうございました。

＜砂防学習をしました＞

豊岡小学校は、南に山が面しており、土砂災害警戒区域に指定されています。そのため、毎年、土砂災害の避難訓練も行っています。しかし、土砂災害に関する知識は十分とは言えません。そこで、７月15日、5、6年生を対象に砂防学習を行いました。これは、愛媛県砂防ボランティア協会と愛媛県土木課が協力して行っている学習です。当日は、愛媛県砂防ボランティア協会より10名、愛媛県土木課より2名、四国中央土木事務所から4名の方にお越しいただきました。動画を見ながらの座学、模型を使っての土石流、地すべり等の起こり方、そして、降雨体験装置、土石流3D シアターを使っての体験学習など、盛りだくさんの内容でした。子どもたちは、真剣に学習し、災害に関する基本的な考えの三つ、①日頃の備え②早めの避難③自分の命は自分で守ることを理解する貴重な時間となりました。保護者や学校運営協議会委員の方も参加してくださいました。子どもたちのために、それぞれの立場でご協力いただいた皆様、ありがとうございました。